

長崎市消防団 資器材管理ガイド



長崎市消防局警防課

令和6年8月

消警第232号
令和6年8月5日

副 団 長 様
分 団 長 様
部のある部長 様

長崎市消防局長
長崎市消防団長


長崎市消防団資器材管理ガイドの運用について（通知）

このことについて、各分団（部）に配置している資器材等の管理方法の統一を図るため、標記ガイドに基づき資器材等の維持管理に努めるよう通知します。

- 運用開始日
令和6年8月5日
- 公開先
長崎市消防局のホームページに公開しているので、二次元コードまたはURLからアクセスしダウンロードして使用願います。

消防局ホームページ - 防災・消防関係申請書ダウンロード - 消防団関係様式	
消防局ホームページ	URL
	https://www.city.nagasaki.lg.jp/bousai/220000/224000/p027852.html

- その他
 - 「長崎市消防団資器材管理ガイド」内の「個数管理表」及び「番号一覧表」を各分団（部）で記載し、令和6年度秋季火災予防運動時の機械器具等の点検実施結果と併せて警防課へ提出願います。
 - 保有資器材数の調整は、各分団（部）の提出後、警防課が行います。
 - 資器材の名称が不明な場合は、下記まで写真付きで連絡願います。

消防局連絡用 LINE	消防局警防課メール
	shoubo_keibo@city.nagasaki.lg.jp

警防課担当 高橋・野田
メール shoubo_keibo@city.nagasaki.lg.jp
電話 095-822-0470 FAX 095-829-1067

はじめに

令和4年4月から、災害対応時における機械器具の不具合の防止及び消防機械器具の長寿命化を図る目的で、消防団が行う機械器具等の毎月点検整備を制度化し、機械器具等の点検整備に努めているところです。

今回、点検時において各分団（部）が保有している資器材等の管理方法を統一するため「長崎市消防団資器材管理ガイド」を作成しました。資器材等の管理方法を整理し、個数管理と併せて新規加入の消防団員でも分かりやすく写真付きで資器材の名称を掲載しています。

長崎市消防団員として、引き続き機械器具の管理の徹底と維持管理に努めていただきたいと思います。

令和6年8月

長崎市消防局警防課

★資器材管理ガイド★

- 資器材の管理方法・・・・・・・・・・ 1
- 各資器材等の参考写真・・・・・・・・ 6
- 物品を損傷または亡失させた場合・・ 17
- 各種資料公開先・連絡先・・・・・・・・ 22



資器材の管理方法

資器材管理ガイドを活用し、
「個数管理表」と「番号一覧表」を作成することで...

分団		部		分団		部	
名称	保有数	備考	名称	保有数	備考	名称	保有数
1 車筒	1	ホ・器・備・機	26 投光器一式	1	ホ・器・備・機		
2 軟水管 (10m)	2	ホ	27 十字金でこ	1	ホ・器・備・機		
3 消防栓用継手金具	1	ホ・器・備・機	28 キール継し (スピンドライバー)	1	ホ・器・備・機		
4 ジャかご (ちりよけ蓋)	1	ホ・器・備・機	29 トランシーバー	※	「和服車消防団」 「消防団」 「消防団」		
5 軟水管ストレーナー	1	ホ・器・備・機	30 ガソリン携行缶	1	ホ・器・備・機		
6 送気機	1	ホ・器・備・機	31 ホース (65mm)	30	ホ		
7 軟管スバテ	1	ホ	32 青い水の水のう	20	器・機		
8 まくら木	1	ホ・器・備・機	33 がつめ	2	ホ・器・備・機		
9 分岐管	1	ホ・器・備・機	34 つるはし	2	ホ・器・備・機		
10 音声笛 (メガホン)	1	ホ・器・備・機	35 唐鎌 (とうぐわ)	2	ホ・器・備・機		
11 車筒用充電器	1	ホ・器・備・機	36 かさいた	2	ホ・器・備・機		
12 折りたたみはしご	1	ホ・器・備・機	37 石み	4	ホ・器・備・機		
13 ホースブリッジ	2	ホ・器・備・機	38 折りたたみ鉛筆	1	ホ・器・備・機		
14 三角コーン	1	ホ・器・備・機					

+

分団		部		分団		部	
物品名	番号	物品名	番号	物品名	番号	物品名	番号
1 車筒		40 消防用ホース20					
2 軟水管1		41 消防用ホース21					
3 軟水管2		42 消防用ホース22					
4 消防栓用継手金具		43 消防用ホース23					
5 分岐管		44 消防用ホース24					
6 音声笛 (メガホン)		45 消防用ホース25					
7 車筒用充電器		46 消防用ホース26					
8 折りたたみはしご		47 消防用ホース27					
9 車筒用充電器		48 消防用ホース28					
10 軟水管 (軟管)		49 消防用ホース29					
11 車筒金具		50 消防用ホース30					
12 車筒用充電器		51 青い水の水のう1					
13 送気機		52 青い水の水のう2					
14 送気機		53 折りたたみ鉛筆					
15 ノズル1		54 消防用ホース1					
16 ノズル2		55 消防用ホース2					
17 投光器		56 浮球1					
18 投光器一式		57 浮球2					
19		58 まどい					
		59 分団 (部) 旗					



★各分団 (部) の資器材は「個数管理表」と「番号一覧表」の2枚で管理が行えるように！！

- ・「個数管理表」で保有資器材の個数管理
- ・「番号一覧表」で保有資器材の備品番号の管理

4ページの「各表の記載方法」を参考に作成してください



長崎市消防団資器材管理ガイド

ボ・・・ポンプ車
 普・・・普通積載車
 軽・・・軽積載車

分団・・・○分団
 部・・・○分団○部

個数管理表

分団 部 (車)

		名称	保有数	配布数	対象			名称	保有数	配布数	対象		
車両関係	1	車両		1	ボ・普通・軽	火災活動資器材	26	投光器一式		1	ボ・普通・軽		
	2	吸水管 (10m)		2	ボ		27	十字金てこ		1	ボ・普通・軽		
	3	消火栓用媒介金具		1	ボ・普通・軽		28	キール回し (スピンドルドライバー)		1	ボ・普通・軽		
	4	じゃかご (ちりよけ籠)		1	ボ・普通・軽		29	トランシーバー	※		「長崎市消防団トランシーバー管理マニュアル」参照		
	5	吸水管ストレーナー		1	ボ・普通・軽		30	ガソリン携行缶		1	ボ・普通・軽		
	6	控え綱		1	ボ・普通・軽		31	ホース (65mm)		30	ボ		
	7	吸管スパナ		1	ボ					20	普・軽		
	8	まくら木		1	ボ・普通・軽		32	背負い式水のう		2	ボ・普通・軽		
	9	分岐管		1	ボ・普通・軽		33	がんつめ		2	ボ・普通・軽		
	10	拡声器 (メガホン)		1	ボ・普通・軽		34	つるはし		2	ボ・普通・軽		
	11	車両用充電器		1	ボ・普通・軽		35	唐楸 (とうぐわ)		2	ボ・普通・軽		
	12	折りたたみはしご		1	ボ・普通		36	かきいた		2	ボ・普通・軽		
	13	ホースブリッジ		2	ボ・普通				37	ほげ (石み)		4	ボ・普通・軽
	14	三角コーン		1	ボ・普通・軽				38	折りたたみ担架		1	ボ・普通・軽
小型ポンプ関係	15	小型動力ポンプ		1	普・軽	39			警戒用ロープ		1	ボ・普通・軽	
	16	吸水管 (6~8m)		1	普・軽	40	土のう袋		10	ボ・普通・軽			
	17	中継金具		1	普・軽	41	救命胴衣		2	水上			
	18	小型ポンプ用充電器		1	普・軽	42	浮環		2	水上			
火災活動資器材	19	防火服 (上衣)		7	分団	その他	43	まとい		1	ボ・普通・軽		
				5	部		44	分団 (部) 旗		1	ボ・普通・軽		
	20	防火服 (下衣)		7	分団		45	乙種服 (はっぴ)			現在支給無し		
				5	部		46						
	21	防火帽		7	分団		47						
				5	部		48						
	22	保安帽		7	分団		自由記載欄	49					
				5	部			50					
	23	菅そう		2	ボ・普通・軽			51					
	24	ノズル (替口)		2	ボ・普通・軽		52						
	25	発電機		1	ボ・普通・軽		53						

※令和5年8月に指令課より配布された「長崎市消防団トランシーバー管理マニュアル」を参照

番号一覧表

分団 部

物品名		番号	物品名	番号
車両関係	1 車両		40 消防用ホース20	
	2 吸水管1		41 消防用ホース21	
	3 吸水管2		42 消防用ホース22	
	4 消火栓用媒介金具		43 消防用ホース23	
	5 分岐管		44 消防用ホース24	
	6 拡声器(メガホン)		45 消防用ホース25	
	7 車両用充電器		46 消防用ホース26	
	8 折りたたみはしこ		47 消防用ホース27	
小型ポンプ関係	9 小型動力ポンプ		48 消防用ホース28	
	10 吸水管(吸管)		49 消防用ホース29	
	11 中継金具		50 消防用ホース30	
	12 小型ポンプ用充電器		51 背負い式水のう1	
火災活動器材	13 管そう1		52 背負い式水のう2	
	14 管そう2		53 折りたたみ担架	
	15 ノズル1		54 救命胴衣1	
	15 ノズル2		55 救命胴衣2	
	16 発電機		56 浮環1	
	17 投光器一式		57 浮環2	
	18		58 まとい	
	19		59 分団(部)旗	
	20		60	
	21		61	
	22	トランシーバー	62	
	23		63	
	24		64	
	25		65	
	26 ガソリン携行缶		66	
	27 消防用ホース1		67	
	28 消防用ホース2		68	
	29 消防用ホース3		69	
	30 消防用ホース4		70	
	31 消防用ホース5		71	
	32 消防用ホース6		72	
	33 消防用ホース7		73	
	34 消防用ホース8		74	
	35 消防用ホース9		75	
	36 消防用ホース10		76	
	37 消防用ホース11		77	
	38 消防用ホース12		78	
	39 消防用ホース13		79	
	40 消防用ホース14		80	
	41 消防用ホース15		81	
	42 消防用ホース16		82	
	43 消防用ホース17		83	
	44 消防用ホース18		84	
	45 消防用ホース19		85	

各表の記載方法

・ 個数管理表 (保有資器材の個数管理)

次の手順で作業を行ってください

- ① 分団（部）及び保有車種を記入
- ② 対象車種を確認し保有する資機材の数を記入

以上で個数管理表の完成

※記載されていない資器材や、各分団で購入し管理したい物品は空欄に記入

記載例

ボ・・・ポンプ車
普・・・普通積載車
軽・・・軽積載車

分団・・・○分団
部・・・○分団○部

個数管理表

①分団（部）及び保有車種を記入

○○分団 ○部 (軽積載 車)

		名称	保有数	配布数	対象					名称	保有数	配布数	対象
車両関係	1	車両	1	1	ボ・普通・ 軽	火 災 活 動 資 器 材	26	投光器一式	1	1	ボ・普通・ 軽		
	2	吸水管（10m）	1	2	ボ		27	十字金てこ	1	1	ボ・普通・ 軽		
	3	消火栓用媒介金具	1	1	ボ・普通・ 軽		28	キール回し（スピンドルドライバー）	1	1	ボ・普通・ 軽		
	4	じゃかご	1	1	ボ・普通・ 軽		29	トランシーバー	※	※	※「トランシーバー配布一覧表」参照		
	5	吸水管ストレナー	1	1	ボ・普通・ 軽		30	ガソリン携行缶	1	1	ボ・普通・ 軽		
	6	控え綱	1	1	ボ・普通・ 軽		31	ホース（65mm）	20	30	ボ		
	7	吸管スパナ	1	1	ボ				20	20	普・ 軽		
	8	まくら木	1	1	ボ・普通・ 軽		32	背負い式水のう	2	2	ボ・普通・ 軽		
	9	分岐管	1	1	ボ・普通・ 軽								
	10	拡声器（メガホン）	1	1	ボ・普通・ 軽		46	携行ライト	5				
	11	車両用充電器	1	1	ボ・普通・ 軽		47	防寒ジャケット	10				
	12	折りたたみはしこ	1	1	ボ・普通		48	工具箱	1				
	13	ホースブリッジ	1	2	ボ・普通		37						
	14	三角コーン	1	1	ボ・普通・ 軽		38						

※配布対象でない資器材は削除

※空欄には、各分団で管理したい資器材を任意で記入！！

・ 番号一覧表
(保有資器材の備品番号の管理)

次の作業を行ってください

①配布している備品リスト又は資器材に張られている備品シールを参考に備品番号を記入

		番号一覧表				
		物品名	番号			
車 両 関 係	1	車両	12345678	40	ガソリン	
	2	吸水管1	12345679	41	消防用ホ	
	3	吸水管2	12345680	42	消防用ホ	
	4	消火栓用媒介金具	12345681	43	消防用ホ	
	5	じゃかこ	12345682	44	消防用ホ	
	6	吸水管ストレナー	12345683	45	消防用ホ	
	7	控え綱	12345684	46	消防用ホ	
	8	吸管スバナ	12345685	47	消防用ホ	
	9	まくら木	12345686	48	消防用ホ	
	14	ホースフック	12345691	53	消防用ホ	
	15	三角コーン	12345692	54	消防用ホ	
	15	車両用充電器	12345693	55	消防用ホ	
	小 型 ボ ン プ 関 係	16	小型動力ポンプ	無し	56	消防用ホ
		17	吸水管	無し	57	消防用ホ
		18	中継金具	無し	58	消防用ホ
19		小型ポンプ用充電器	無し	59	消防用ホ	

以前配布した備品リストや資器材または備品シールに記載している番号を転記する

備品リスト



備品シール

★各分団（部）の資器材は「個数管理表」と「番号一覧表」の2枚で管理を行い、毎年1回、年度末の点検記録簿と併せて警防課へ提出すること！！

毎月の機械器具点検時に活用し資器材の維持管理を行いましょう！！



各資器材等の参考写真



車両関係

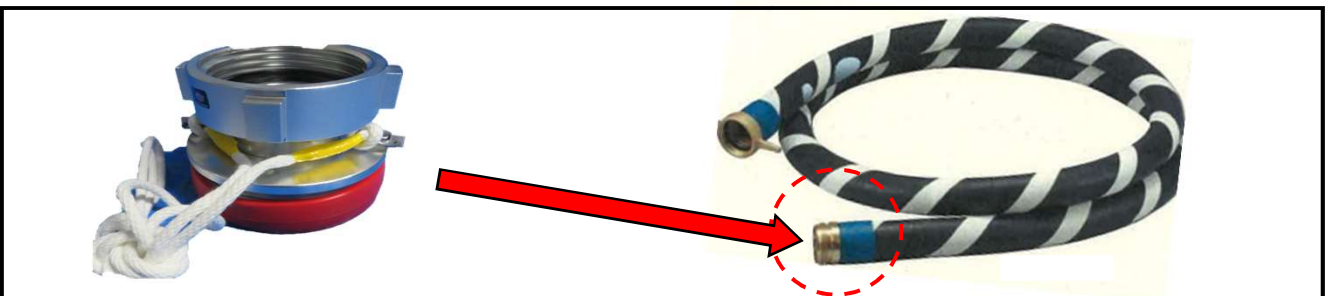
①車両



②吸水管（吸管）10m

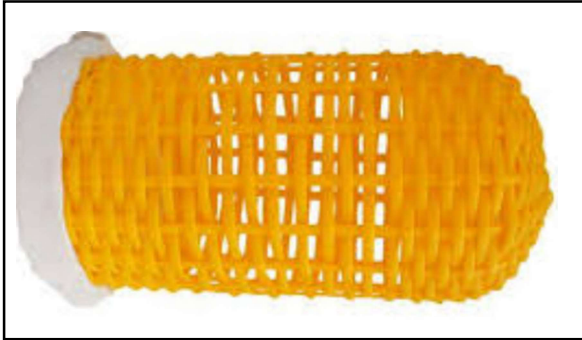


③消火栓用媒介金具



車両関係

④ じゃかご (ちりよけ籠)



⑤ 吸水管ストレーナー



⑥ 控え綱



⑦ 吸管スパナ



⑧ まくら木



⑨ 分岐管



車両関係

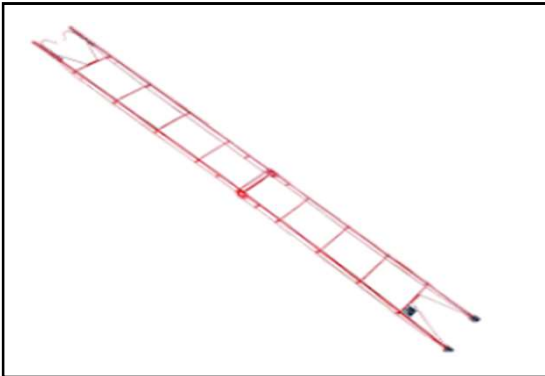
⑩ 拡声器 (メガホン)



⑪ 車両用充電器



⑫ 折りたたみはしご



⑬ ホースブリッジ



⑭ 三角コーン



小型ポンプ関係

⑮ 小型動力ポンプ



⑯ 吸水管（吸管） 6～8m



⑰ 中継金具



⑱ 小型ポンプ用充電器



火災活動用資器材関係

⑱防火服（上衣）



⑳防火服（下衣）



㉑防火帽



㉒保安帽



㉓管そう



㉔ノズル（替口）



火災活動資器材関係

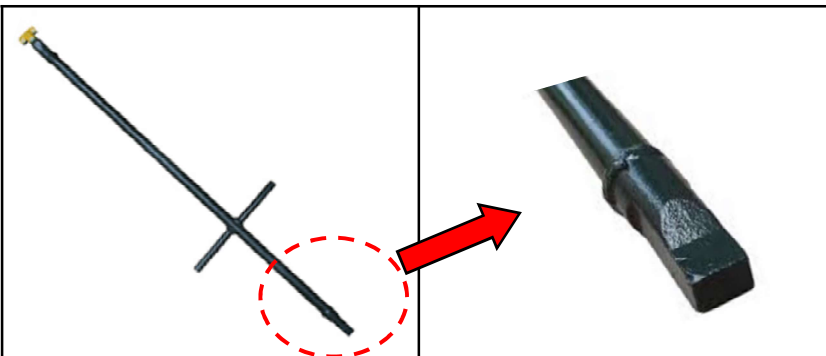
②⑤ 発電機



②⑥ 投光器一式

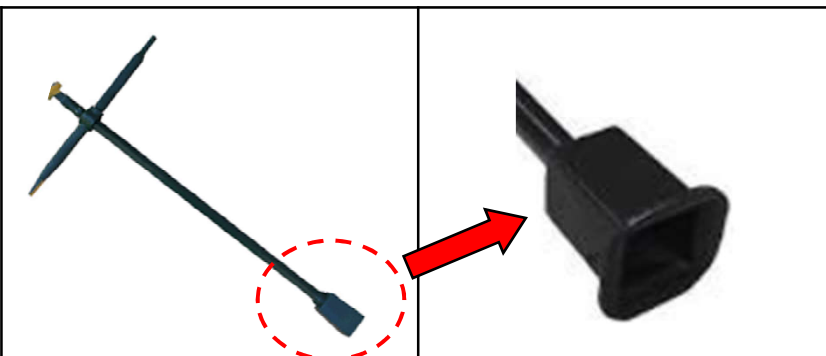


②⑦ 十字金てこ (消火栓開閉金具)



②⑦十字金てこ②⑧キール回しは似ているから注意するように！！

②⑧ キール回し (消火栓開閉金具)
(スピンドルドライバー)



火災活動資器材関係

②⑨ トランシーバー



③⑩ ガソリン携行缶



③⑪ ホース (65mm)

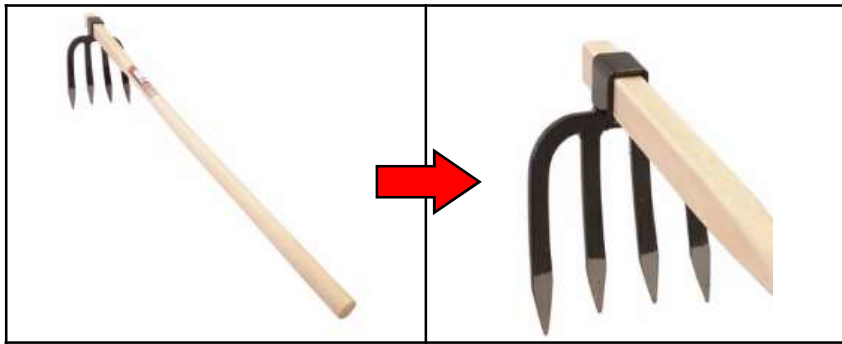


③⑫ 背負い式水のう

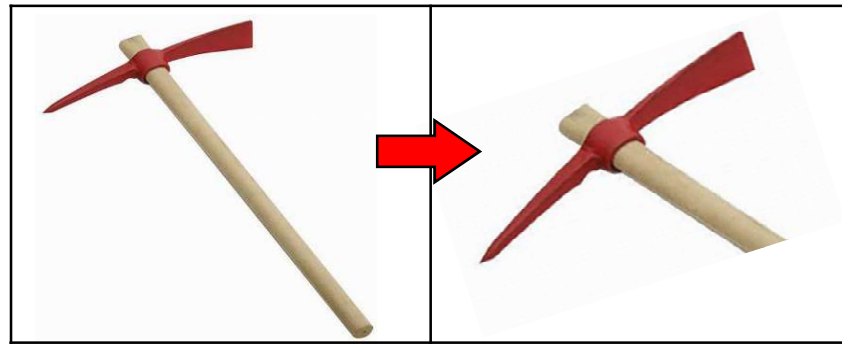


災害対応資器材関係

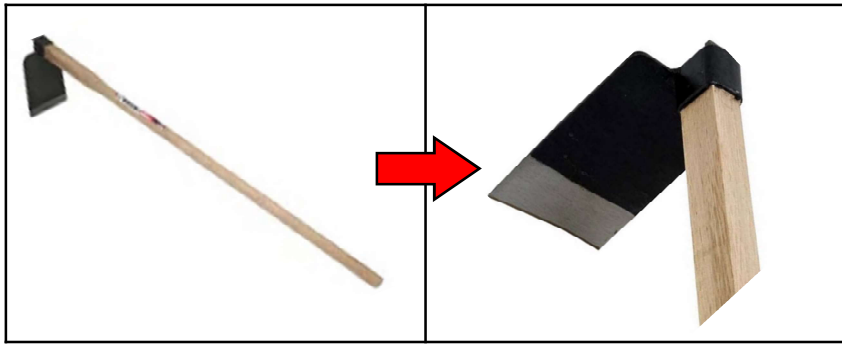
③③ がんづめ



③④ つるはし



③⑤ 唐鍬 (とうぐわ)

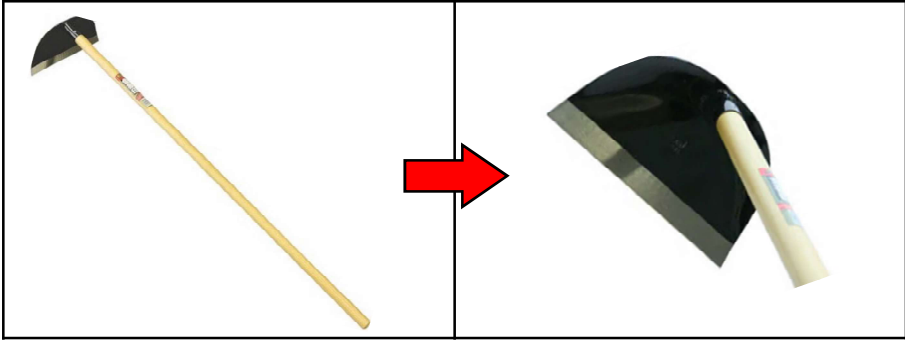


名称が色々あるから、各分団（部）で共有するように！！



災害対応資器材関係

③⑥かきいた



③⑦ほげ（石み）



③⑧折りたたみ担架



③⑨警戒用ロープ



④⑩土のう袋



災害対応資器材関係

④1救命胴衣



④2浮環



その他物品

④3まとい



④4分団（部）旗



※乙種服（はっぴ）



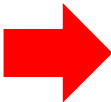
（現在保有している乙種服はそのまま使用・保管し新たな乙種服の支給はしない旨正副団長会議にて決定）



資器材を損傷または亡失させた場合

長崎市消防局機械器具管理要綱より

- 「第16条 **署長**等は交通事故又は機械器具等の損傷若しくは亡失事故が発生したときは、直ちに事故の概要を**局長**に報告するとともに、**別に定めるところ**により、事故発生の日から7日以内に、局長に報告書を提出しなければならない」
- 「第18条 消防団に属する機械器具などの管理については、**この要綱を準用**する」
⇒消防団もこの要綱を運用する（署長⇒副団長、局長⇒消防団長に読み換える）

 消防団も資器材を損傷または亡失した場合は副団長、消防団長へ報告する必要あり（警防課へも写しを提出して下さい）

【提出書類】

- 車両や資器材を事故等で損傷又は亡失した場合
⇒①機械（損傷・亡失）事故報告書
- 交通事故の場合（自損・他損問わず）
⇒①機械（損傷・亡失）事故報告書
②速報書

様式第6号(第16条関係)

消 防 団 長 様

令和 年 月 日

地区 副団長
第 分団長

機 器 (損 傷 ・ 亡 失) 事 故 報 告 書

事故発生日時	
事故発生(確認)場所	
事故発生時の運用状況	
機械器具名称	
配置所属	
主要履歴(配置年月日)	
損傷状況	
所属・階級・氏名	
事故発生前の点検・確認の状況	
事故発生現場の状況及び発生原因等	
事故後の処理	
教訓及び防止対策 今後所属の方針等	

- 1 機器の損傷が交通事故を要因とする場合は、事故の概略が分かる資料を添付すること。
- 2 損傷・亡失状況を示す略図、機器写真等の資料を添付すること。

記載例

様式第6号(第16条関係)

消防団長様

令和 年 月 日

〇〇地区 副団長 長崎 太郎
第〇〇分団長 長崎 次郎

機器(損傷・亡失)事故報告書

事故発生日時	令和〇年 〇月 〇日 〇時〇分頃
事故発生(確認)場所	長崎市〇〇町 〇〇付近
事故発生時の運用状況	訓練後に、誘導員を付けずに、車両を後退させてしまった
機械器具名称	消防ポンプ自動車
配置所属	〇〇分団
主要履歴(配置年月日)	消防局で記入
損傷状況	運転席側テールランプ損傷
所属・階級・氏名	〇〇分団 長崎 三郎
事故発生前の点検・確認の状況	訓練前の点検時はmテールランプの損傷はなかった
事故発生現場の状況及び発生原因等	詰所敷地内ということで油断していた
事故後の処理	消防局の指令課と警防課と消防団長へ電話連絡した
教訓及び防止対策 今後所属の方針等	<ul style="list-style-type: none"> ・「長崎市消防団警防活動時の安全マニュアル」を再度分団内で熟読する ・車両の後退時は、必ず誘導員をつける

- 1 機器の損傷が交通事故を要因とする場合は、事故の概略が分かる資料を添付すること。
- 2 損傷・亡失状況を示す略図、機器写真等の資料を添付すること。

令和 年 月 日

地区 副団長
第 分団長

速 報 書

① 発生日時

② 発生場所

③ 状況

④ 対応

⑤ 相手の有無

⑥ けが人の有無

⑦ 相手の情報
1) 氏名
2) 年齢
3) 住所
4) 連絡先（携帯または自宅及び勤務先）
5) 車両ナンバー（車両との事故の場合）

⑧ 機械員情報
1) 氏名
2) 階級
3) 年齢
4) 免許種別
5) 有効期限
6) 電話番号

事故報告時及び保険の事務手続き等に必要なので、速やかに徴取し報告すること！！

令和 年 月 日
中央地区副団長
第〇分団 分団長

速 報 書

- ① 発生日時 令和〇年〇月〇日〇時〇分頃
- ② 発生場所 長崎市〇〇町〇番〇号付近
- ③ 状況
 - ・建物火災出動途中に、車両停車しようとしていたところ道幅の感覚を見誤り、車両の〇〇部分を〇〇部分に接触させてしまったもの。
 - ・建物火災から引き揚げ途上に、詰所に車両を戻す際に誘導員をたてず、後退していたところ車両のテールランプと〇〇を接触させてしまい、テールランプとシャッターを損傷したもの
- ④ 対応
 - ・現場にいる〇署指揮調査隊の〇〇さんに報告し、警察へ連絡後事故対応を実施した
 - ・指令課へ連絡し、出動を止めた後に警防課へ連絡した
- ⑤ 相手の有無
 - ・無し
 - ・あり（詳細は以下に記載）
 - ・市道のガードレール等
- ⑥ けが人の有無
 - ・無し
 - ・けが人がいれば「⑥相手の情報」と同じ情報を徴取
- ⑦ 相手の情報
 - (1)氏名 消防 太郎
 - (2)年齢 40歳
 - (3)住所 長崎市〇〇町
 - (4)連絡先（携帯または自宅及び勤務先）
 - (5)車両ナンバー（車両との事故の場合）
- ⑧ 機械員情報
 - (1)氏名 消防 花太郎
 - (2)階級 部長
 - (3)年齢 45歳
 - (4)免許種別 中型
 - (5)有効期限 令和〇年〇月まで
 - (6)電話番号 090-〇〇〇-〇〇〇

各種資料公開先・連絡先



名称	公開先	
<ul style="list-style-type: none"> 長崎市消防団機械器具点検ガイド 長崎市消防団機械器具管理ガイド 機械器具点検表 個数管理表及び番号一覧表 旅行届の旅行について 機械（損傷・亡失）事故報告書 	QRコード	
	URL	https://www.city.nagasaki.lg.jp/bousai/220000/224000/p027852.html
消防局連絡用LINE	QRコード	
消防局警防課	TEL	095-822-0470
	mail	shoubo_keibo@city.nagasaki.lg.jp
消防局予防課	TEL	095-822-0425
	mail	shoubo_yobo@city.nagasaki.lg.jp
消防局指令課	TEL	095-822-0461
	mail	shoubo_sirei@city.nagasaki.lg.jp



修理等の報告はLINEで写真付きで報告貰えると非常に助かります。